

国
語

注 意 事 項

- 一 合図があるまでこの冊子を開かないで下さい。
- 二 この冊子は九ページ、解答用紙は一枚あります。
落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所を見い出した場合は、すみやかに申し出て下さい。
- 三 解答は解答用紙の所定の場所に書いて下さい。
- 四 解答用紙には受験番号を忘れずに記入して下さい。
文字は楷書でていねいに書いて下さい。
- 五 この冊子は試験終了後、持ち出さないで下さい。
- 六 試験時間 六〇分。
- 七 配点 一〇〇点。
- 八

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

問(一) 傍線部(a)～(e)の漢字の読み方をひらがなで記しなさい。

問(二) 傍線部1「農耕の始まりは知能に価値の中心が移ったということの始まりでもあるわけです」とあるが、ここである「知能」を具体的に説明した部分を本文から8文字以内で抜き出しなさい。

問(三) この文章に次の段落を入れると、どこに入れるのがふさわしいか。入れた直後の文の最初の五文字を書き抜きなさい。

この部分は著作権の都合上公表出来ません

問(四) 傍線部2「農耕革命が起きるまで、知能が高いことはほとんど役に立ちませんでした」とする理由を分かりやすく説明しなさい。

問(五) 空欄アに当てはまる言葉を次から選び、番号で答えなさい。

- 1 ところで
- 2 なぜなら
- 3 だから
- 4 しかし

問(六) 傍線部3「真心革命」とは何か。具体的に説明しなさい。

問(七) この文章で述べられている内容としてふさわしくないものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 農耕革命は、知能が人間の最大価値となる契機となった。
- 2 「価値ある能力」は、時代によって変化していく。
- 3 AIによって、人間の知性は無価値化されていく。
- 4 知能革命以降は、「思いやり」が最大の価値となった。

二

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

問(一) 傍線部(a) (e) のカタカナの部分に漢字に改めなさい。

問(二) 傍線部1「そうでなければ、今の私の存在の一部が欠けてしまう気がするのだ」とあるが、このように考える背景には、どのような筆者の事情があるか。わかりやすく説明しなさい。

問(三) 空欄 A に当てはまることわざとして最もふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

1 ローマは一日にして成らず

2 石の上にも三年

3 弘法筆を選ばず

4 虎穴に入らずんば虎兇を得ず

問(四) 傍線部2「取り合わせの手法」の方法と効果を具体的に説明した一文を抜き出し、初めと終わりの三文字を書きなさい。

(句読点を除く)

問(五) 傍線部3「時彦のオムレッツの匂」から筆者が想像する感覚として当てはまらないものを次から選び、番号で答えなさい。

1 視覚

2 聴覚

3 嗅覚

4 触覚

問(六) 傍線部4「私もふとこれが最後のオムレツだったらと考える」とあるが、筆者の心情として最もふさわしいものを次

から選び、番号で答えなさい。

- 1 急に死ぬのが怖く、命が惜しくなる。
- 2 失敗をしないように料理に集中したい。
- 3 悔いのないよう、今を大切に生きていきたい。
- 4 自分は苦しまず、人には苦勞をかけずに死にたい。

問(七) 「男性による台所俳句」について、あなたが感じたことを百字程度で書きなさい。

○国語Ⅱ 2/7 問題

1 出題意図

現代文（説明的文章、文学的文章）から問題文をとり、100 点満点（説明的文章 46 点、文学的文章 54 点）で作成した。

作問にあたっては、日頃の国語学習の成果を測れるように心掛けた。語彙力・読解力・思考力・表現力を試す問題を配置し、選択式・記述式の解答方法を求めた。

2 解答例

1

問（一）(a) さくもつ (b) さくご (c) ちょうほう (d) ほんやく (e) あらが

問（二）未来を見通す力

問（三）たとえば企

問（四）狩猟時代は視力や走力などが獲物をとる上で価値のある時代だったから。

問（五）4

問（六）真心、つまり「どれだけ相手のことを思いやれるか」に大きな価値があるとされるようになること。

問（七）4

2

問（一）(a) 促 (b) 趣旨 (c) 介護 (d) 簡単 (e) 推奨

問（二）単身赴任の私にとっては台所に立つことがごく普通の日常だから。

問（三）3

問（四）二つの～である

問（五）3

問（六）3

問（七）略